NPB ガールズトーナメント 2022

監督主将会議資料

主　催：一般社団法人日本野球機構・公益財団法人全日本軟式野球連盟

主　管：全日本軟式野球連盟石川県支部（石川県野球協会）

会　期：令和 4 年 7 月 30 日（土）～8 月 4 日（木）　予備日：5 日（金）

会　場：A　金沢市民野球場

B　金沢市内川スポーツ広場少年野球場 A

C　金沢市内川スポーツ広場少年野球場 B

D　金沢市戸室スポーツ広場少年野球場

E　野々市市民野球場

F　かほく市少年野球場

G　七尾市中島学童野球場第 1 球場

H　七尾市中島学童野球場第 2 球場

I　中能登町野球場

目次

1. 大会注意事項
・注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3
・競技者必携補足説明　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4～P5

2. 開始式・第 3 位表彰・閉会式について
・開始式・第 3 位表彰　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6
・閉会式　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P7～P9

3. 大会会場一覧表
・大会会場一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P10

4. 感染症対策等の連絡事項について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P11

5. NPB ガールズトーナメント　新ユニフォームについて・・・・・・・・・P12

NPB ガールズトーナメント 2022
『ご出場おめでとうございます』

本大会の都道府県代表になられた貴チームの皆さんを心から歓迎申し上げます。
大会参加につきましては、格別のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

＊「監督・主将会議」は実施しませんので、配布資料は全てご確認ください。

1. 本大会の「実施要項」及び「本紙ならびに同封資料」を確認してください。
2. 公認野球規則（2022 年版)、競技者必携（2022 年版）に定める規則及び内規については、登録全選手に周知してください。
3. **大会参加料(20,000 円)は各チーム初戦時に各会場本部にお支払いください。領収証を発行します。**
4. 大会プログラムならびに大会記念品は、各チームの初戦時に各試合会場にて配布いたします。
5. 開始式は D 会場の金沢市戸室スポーツ広場少年野球場にて、7 月 30 日(土)8 時 15 分より実施いたします。前回大会優勝チームとD会場第 1 試合の 2 チームは参加をお願いいたします。
6. 本大会では医療関係者（看護師）が常駐します。傷害、熱中症の対応が主となります。
   新型コロナウイルス感染症に関しては、指定医療機関の確保はありませんので、体調不良者発生時は、ガイドラインに記載の「受診・相談窓口」に問い合わせください。
7. 健康保険被保険者証、その他これに準ずるものをご持参ください。
8. 新型コロナウイルス感染予防対策として、健康チェックシートを毎試合会場受付に提出してください。また、行動管理シートは、大会終了後、7 日間まで記載し、主催者より提出を求められた場合には、提出をお願いします。様式は全日本軟式野球連盟ホームページからダウンロードしてください。
9. 試合終了後、ベンチ内を会場役員が消毒します。第 2 試合のチームは、試合終了挨拶の間にグラウンドに入り、ベンチの外野寄りに用具を置き、キャッチボールを開始してください。消毒後にベンチ内に用具を置いてください。一部の会場では対応が異なる場合がございますので、係員の指示に従ってください。スタンド観戦するチーム関係者（保護者）は、試合終了後は、各チーム初戦の受付時に主催者側から配布する**除菌シートで使用した席を消毒してから退席してください。**
10. 大会記念写真撮影、販売について、本連盟指定写真業者の㈱共同写真企画が担当します。集合写真撮影については、各チーム初戦時にカメラマンがお声がけしますので、ご対応をお願いします。
11. ごみは必ず各自でお持ち帰りください。
12. 大会参加には十分に留意いただき、持ち物点検など万全を期してください。
13. 金沢文化スポーツコミッション様より、全参加チームに 1 試合毎にクラッシュアイス 12 キロ(3 キロ袋を 4 袋)をご用意いただいております。**チームは各会場に到着後、会場本部にてお受け取りください。使用する発泡スチロール箱は試合終了後に必ず本部に返却してください。**

NPB ガールズトーナメント 2022（競技者必携補足説明）

※競技者必携 2022　§２競技に関する連盟特別規則（48P～52P）までを熟読の上ご参加ください。
下記に補足説明を記載します。《本文のとおり》の場合は省略しております。

1　正式試合について

⑴　６回戦

①　②　③　　《本文のとおり》

④　守備時間が長い場合（概ね 20 分）・・・

※天候状態によっては、給水タイムを 20 分より前に早める場合があります。給水タイムは試合時間に計上しません。時間計測は、給水タイムに入った時点から球審の再開の「プレイ」までの時間を試合時間から除外します。

※３回終了後（タイブレーク時は６回終了後）に、５分間の給水タイムを設けます。給水タイムは試合時間に計上しません。時間計測は、３アウトが成立し内野手がファウルラインを越えて、給水タイムの放送から再開の放送までの時間を試合時間から除外します。
なお、負傷・治療の場合の時間計測とは異なります（後述）。要注意

⑵　コールドゲームの得点の扱いについて
均等回の得点をもって勝敗を決する記載であり、得点差によるコールドゲームは適用しません。

2　延長戦　　《本文のとおり》

3　タイブレーク方式について　　《本文のとおり》

4　特別継続試合について

⑴　⑵　⑶　⑷　　《本文のとおり》

⑸　①　　《本文のとおり》

②元の試合の試合前に提出された打順表に記載された選手しか出場できませんので、元の試合の打順表には登録選手全員の氏名を記載してください。

③　④　⑤　　《本文のとおり》

5　抗議権を有する者　　《本文のとおり》

6　《本文のとおり》

7　学童部の投球数制限について　　《本文のとおり》

ただし、翌日以降に行われる特別継続試合における「投手の投球制限」については下記のとおりとなります。

※１　特別継続試合の投球数の取り扱いは、元の試合で投じた球数を引き継ぎ、特別継続試合で投げられる投球数は残りの球数だけとなります。

※２　特別継続試合に勝利したチームの投手は、同日に行われる試合において１日の投球数を超えない範囲で登板できます。

８　《本文のとおり》

９　試合時間の管理について　　《本文のとおり》

ただし、特別継続試合における試合時間については、元の試合時間の残りの時間のみ行うものとします。(7/8 理事会承認事項)

また、学童部の試合において、負傷・治療に要した時間は試合時間に計上しません。運用については下記のとおりとなります。(7/8 理事会承認事項)

※１　選手、監督、コーチ、審判員の負傷・治療のための時間は試合時間に計上しません。(学童部のみの特別措置)

※２　怪我等の負傷・治療などで中断にするかしないかは球審が判断し、中断する場合は中断の開始時間を本部席および記録員に伝えます。なお、グラウンドに出るのが少し遅れるだけの場合は中断とはしない場合があります。

※３　中断時間の計測は本部席（記録員）が行い、球審の「プレイ」の宣告で再開となります。

10　変化球に関する事項　　《本文のとおり》

【リエントリー制度の導入について】

本大会は、選手の熱中症や疲労による疾病予防と、できるだけ多くの選手に出場機会を与えるためリエントリー制度を採用します。

⑴　先発メンバー9 名および途中出場した選手を含み、１度に限り再出場可能とします。

⑵　再出場の回数は、選手１人に対し１度までとします。

⑶　再出場する場合は、打順は元の打順となります。守備の変更は可能ですが、投手・捕手が再び投手か捕手に戻ることは障害予防を考慮し推奨しません。

以上

開始式・第３位表彰・閉会式について

開　始　式　次　第

1.　日時：令和４年７月30日（土）　8:15～
2.　会場：金沢市戸室スポーツ広場少年野球場
3.　次第：

順序	次第	備考
1	選手・役員整列	
2	開式通告	司会者
3	開会宣言	全日本軟式野球連盟　専務理事　小林三郎
4	優勝旗返還	栃木県代表栃木スーパーガールズより返還・レプリカ授与
5	開会の挨拶	日本野球機構　野球振興室室長　平田稔
6	トロフィー御披露目	金沢文化スポーツコミッション　代表　平八郎
7	閉式通告	司会者
8	選手・役員退場	

- 第１試合２チームは１・３塁線上、栃木県代表の代表者はホームベースとピッチャープレートの間にバックネット方向を向いて整列する。
- 役員は、バックネット前にセンター方向を向いて整列する。

第３位表彰次第

4.　日時：令和４年８月３日（水）　準決勝各試合終了後実施
5.　会場：金沢市民野球場
6.　次第：

順序	次第	要領・備考
1	選手・役員整列	
2	開式通告	司会者
3	成績発表	全日本軟式野球連盟　技術委員長　元木三十志
4	表彰	①　第３位表彰状 ②　第３位楯 ③　金箔塗ボール（チームに１球授与） ④　第３位メダル
5	閉式通告	司会者
6	選手・役員退場	

- 選手は、ホームベース後方に３塁側を先頭に横一列にバックネット方向を向いて整列する。
  勝利チームはベンチ前に整列する。
- 役員は、バックネット前にセンター方向を向いて整列する。
- 第３位チームは３名が代表して、表彰状、楯、ボールのそれぞれの授与を受ける。
  ＊メダルは選手全員に対し授与を行う。

閉　会　式　次　第

1.　日時：令和４年８月４日（木）　決勝戦終了後（11 時 00 分頃）予定

2.　会場：金沢市民野球場

3.　次第：

順序	次第	要領・備考
1	役員整列	
2	選手入場	行進曲
3	開式通告	司会者
4	成績発表	全日本軟式野球連盟　技術委員長　元木三十志
5	表彰	■優勝チーム ①　表彰状 ②　優勝旗 ③　優勝楯 ④　水引トロフィー ⑤　金箔塗ボール（代表して１球授与） ■準優勝チーム ①　表彰状 ②　準優勝楯 ③　金箔塗ボール（代表して１球授与） 優勝・準優勝メダル授与
6	閉会の挨拶	石川県野球協会　会長　温井伸
7	〃	全日本軟式野球連盟　会長　武内繁和
8	〃	日本野球機構　事務局長　井原敦
9	国旗等降納	君が代
10	閉会宣言	石川県野球協会　理事長　宮川豊彦
11	選手ダイヤモンド一周	行進曲
12	閉式通告	司会者
13	選手・役員退場	

- 選手入場の際の先導は大会スタッフが担当する。
- 優勝チームは、５名が、準優勝チームは３名が代表して授与を受ける。

　＊メダルは選手全員に対し授与を行う。

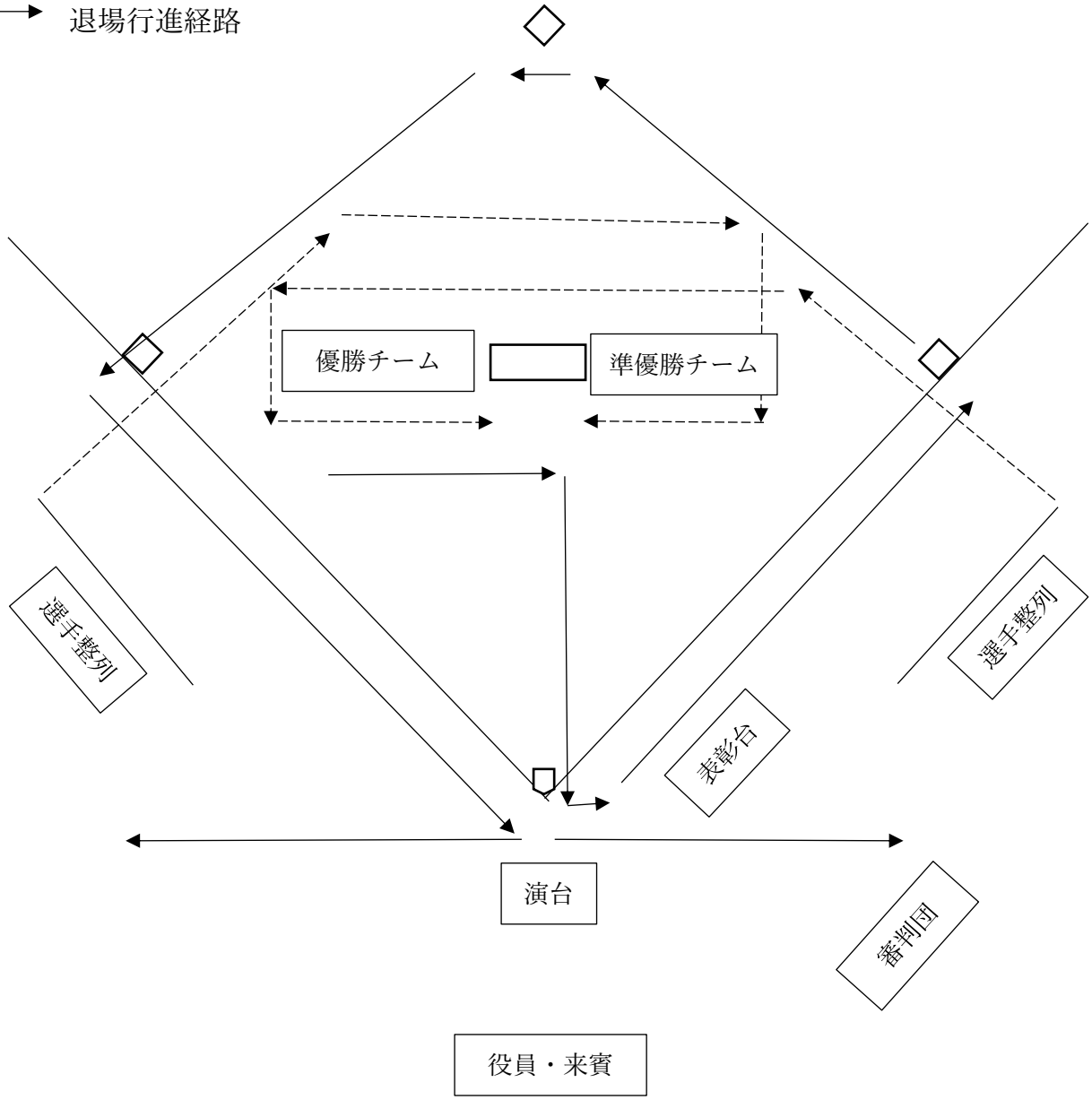
閉会式図（１）

金沢市民野球場

【1 塁側チームが優勝の場合】

入場行進経路

退場行進経路



閉会式終了後、優勝チームを先頭にグラウンドを一周して退場する。

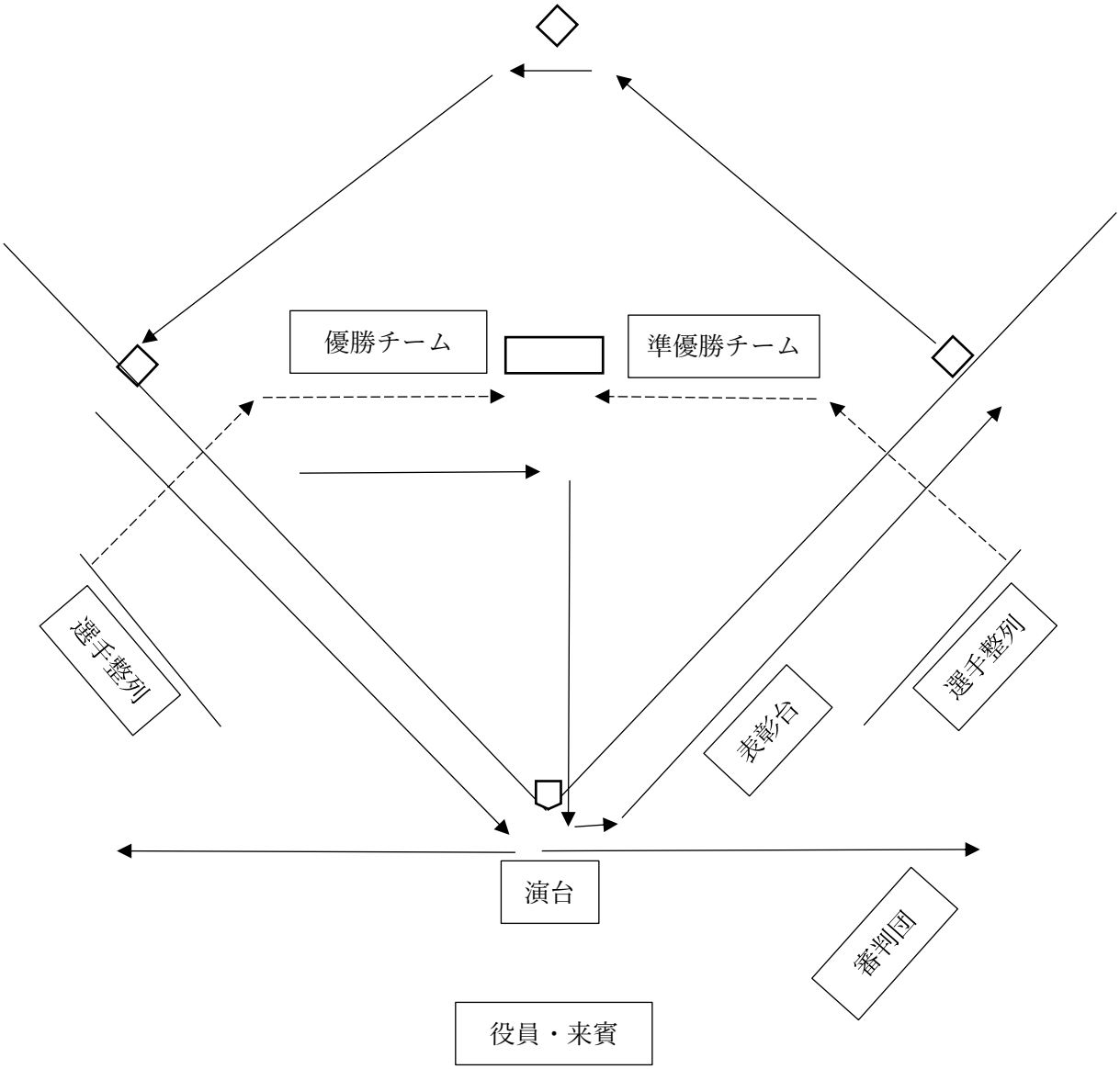
閉会式図（２）

金沢市民野球場

【3 塁側チームが優勝の場合】

--------→　入場行進経路

———→　退場行進経路



閉会式終了後、優勝チームを先頭にグラウンドを一周して退場する。

大会会場一覧表

第１本部宿舎	金沢マンテンホテル駅前 〒920-0022　金沢市北安江 1-6-1　TEL：076-265-0100 大会事務局：吉岡　070-3812-5592　/　池田　070-5631-1108
第２本部宿舎	ロイヤルホテル能登 〒925-0156　羽咋郡志賀町矢蔵谷ラの１　TEL：0767-32-3111 大会事務局：北村　070-3812-5720

	球場及び所在地
A	金沢市民野球場 〒920-0012　金沢市磯部町ニ 45 番地
B・C	内川スポーツ広場少年野球場 A・B 〒920-1337　金沢市山川町 1 番地 1
D	戸室スポーツ広場少年野球場 〒920-1105　金沢市戸室新保ト 35
E	野々市市民野球場 〒921-8831　野々市市下林 3-97
F	かほく市少年野球場 〒929-1116　かほく市下山田ル 7 番地
G・H	中島学童野球場第１・第２球場 〒929-2241　七尾市中島町浜田イ 25-1
I	中能登町野球場 〒929-1725　鹿島郡中能登町東馬場そ部 11 番地

※各会場案内は別紙をご確認ください。

※A～F 会場のお問合せは第１本部宿舎事務局へ、G～I 会場については第２本部宿舎事務局へお願いします。

感染症対策等の連絡事項について

本大会は、別紙、「【2022 年 7 月改訂】JSBB 感染予防対策ガイドライン」に基づき開催します。ガイドラインを選手ならびに来会予定の保護者等にも情報共有し、安心・安全な大会開催、運営にご協力をお願いいたします。ガイドラインにも記載がある事項も含み、特に重要事項と思われる事項について、下記にお示しをします。ご確認をお願いいたします。

1. 参加申込選手の変更について

本連盟では、参加申込後の選手変更を認めておりませんが、**今大会に限り、新型コロナウイルス陽性判定を受けた選手（監督、コーチを含む）、および濃厚接触者認定を受けた選手（監督、コーチを含む）、勤務先（所属先）から出場制限を命じられた場合の選手（監督、コーチを含む）交代を認めます。**

詳細につきましては別途ご案内している内容をご確認ください。

2. 試合当日のチームの対応について

■チーム、チーム帯同者共通事項

「【様式 1】健康管理・行動管理表」は大会 7 日前より、また、大会後、7 日間まで各自でご記入いただき、主催者より提出を求められた場合には、速やかに提出をお願いします。

■チーム（ベンチ入りする者）

①球場入口にて大会実行委員会による検温の実施（37.5℃以上の方の入場は禁止となります）

②「【様式 2】健康チェックシート（ベンチ入り用）」の提出（宿舎出発時に検温要）

③手指消毒後、入場

■チーム帯同者（保護者等）

①球場入口にて大会実行委員会による検温の実施（37.5℃以上の方の入場は禁止となります）

②「【様式 3 もしくは 4】健康チェックシート（応援者用）」の提出（宿舎出発時に検温要）

③手指消毒後、入場

④観客席内は、飲食時以外マスクの着用（熱中症対策のため、水分補給を行う）

⑤退席時には、自身が使用した席の除菌（受付時にチームごとに除菌シートを配布します）

3. 体調不良者発生時の連絡先について（宿舎、練習会場利用時等）

・A～F 会場で試合があるチーム

全日本軟式野球連盟　事務局長　吉岡　070-3812-5592

・G～I 会場で試合があるチーム

全日本軟式野球連盟　事務局　北村　070-3812-5720

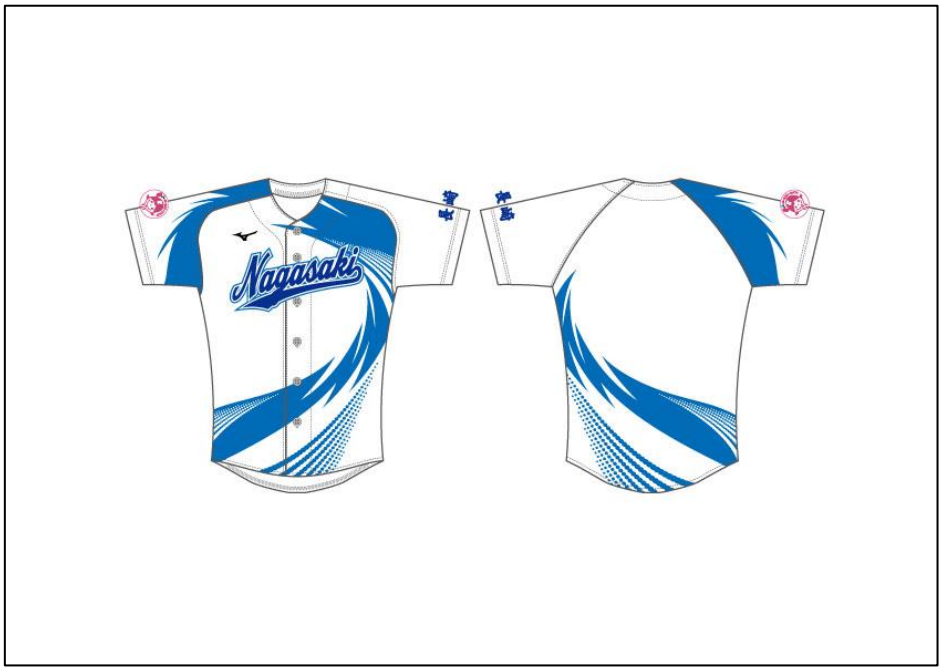
・その他

石川県発熱患者等相談センター　0120-540-004

NPB ガールズトーナメント　新ユニフォームについて

NPB ガールズトーナメントでは、2023 年度大会（一部 2022 年度大会）より、新ユニフォームを製作いたします。以下に 2022 年度大会より新しくなる 3 チームのユニフォーム（鹿児島県、福井県は初参加）を公開いたします。その他の都道府県ごとのデザインは後日ご案内いたします。また、大会終了後、ユニフォームについての調査を実施する場合がございますので、ご協力をお願いいたします。

鹿児島県（上段）、福井県（下段）



長崎県